

事業所名

交野市立児童発達支援センター

## 支援プログラム

作成日

2024 年

9 月

30 日

法人（事業所）理念		こども一人ひとりの成長発達の可能性を最大限に引き出し、地域社会で生活できるようこどもとその保護者の育ちを考えると、親子療育支援を充実させつつ児童発達支援の中核的な拠点としての施設を目指します						
支援方針		発達に支援が必要な未就学児に対し、日常生活における基本的動作及び知識・技能を習得し、集団生活に適応することができるよう課題や特性に合わせた支援を実施する						
営業時間		9 時	00 分から	15 時	45 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・食事・歯磨き・排泄・着脱・準備に関するプログラムを実施						
	運動・感覚	・姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボール遊び等を通した粗大運動に関するプログラムを実施 ・つかむ・引っ張る・ひねる・つまむ・はめる・通す・貼る・塗る・擦る・描く・切る等、微細運動を通して手指を鍛え、五感を刺激して脳の活性化を図ると共にマッチングに関するプログラムを実施 ・ストレッチ・多様な動きを作る運動・リズム体操・マット・鉄棒・走り・トランポリン・フープ等を通して表現力や感受性を伸ばし、脳の活性化と共に体幹を強化してバランス感覚を整えるプログラムを実施						
	認知・行動	・身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・図形・文字に関するプログラムを実施 ・親子で一緒に絵カードや積み木をルールや指示通りに分けたり、色や形や言葉の認識を鍛えるプログラムを実施 ・文字に慣れ親しむことを通して文字の読み書きの関心を育むプログラムを実施						
	言語 コミュニケーション	・非言語（身振り/指差し/サイン/ジェスチャー）・言語（2 語文/3 語文/名詞/動詞/形容詞/助詞など）・指示理解・文字（自分の名前）を認識するプログラムを実施 ・視覚優位、聴覚優位な特性を踏まえたうえで、絵本の読み聞かせ・ペープサート・ままごと等、創造力を育み、言語能力を高め、右脳と左脳に良い影響を与え、やりとりや感性を豊かにするプログラムを実施						
	人間関係 社会性	・親子通園を通して関係の構築 ・スケジュールや視覚支援の活用や保護者・指導員の寄り添いの言葉かけ、指導員の方へ注目し、話を聴いて活動へ参加を促す等、集団スキル・園生活・学校生活・地域生活・社会的スキルに関するプログラムを実施						
家族支援		①こどもの発達・特性・向き合い方に関する状況・成果/相談・助言等 ②目標設定に関する意図・相談・助言等 ③支援内容・意図・成果/相談・助言等 ④補助・手法に関する相談・助言等 ⑤集団生活に関する相談・助言等 ⑥きょうだい児に関する相談・助言等 ⑦制度に関する相談・助言等 ※学期毎に懇談、年齢毎に保護者学習を実施。必要時は随時対応			移行支援		・認定こども園や幼稚園、学校等への訪問や受入れの際に行った会議等を通じて、こどもの心身の状況や生活環境、保護者の想い等の情報連携を実施  ※インクルージョン的な意味も含めて、公立認定こども園や近隣の保育園等との交流保育を実施	
地域支援・地域連携		・市内通所事業所連絡会・自立支援協議会へ参加 ・こども家庭室：母子保健係との連携 ・認定こども園、小学校、教育委員会、併用利用先の事業所等と情報交換・共有 ・医療機関・発達障がい児支援機関との連携 ・市町村児童発達支援センター連絡会参加			職員の質の向上		・職員の各種勉強会開催や研修の参加 ・SVを招いての療育内容の助言・指導 ・児童発達管理責任者等の資格取得・更新の支援実施	
主な行事等		誕生会、ペープサート、園外保育、内科検診、整形外科医検診、親子レクリエーション、プール・水遊び・近隣への散歩、休日療育（父親参加）、保護者学習会、保護者懇談、クリスマス会、避難訓練、カットボランティア参加等						